



令和8年4月9日
国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所

令和8年度 江戸川河川事務所の事業概要

～安全・安心に暮らせる地域のための川づくり～

令和8年度（当初予算）の江戸川河川事務所における事業概要をお知らせします。

利根川水系では、既に顕在化している気候変動に対応すべく、これまで実施してきた河道対策と、既存ダムの有効活用や中止ダム予定地の活用、砂防施設の整備などの対策を合わせて「令和の大改修」と銘打ち強力に推進し、治水安全度の早期向上を目指します。

さらに、河川管理施設の老朽化状況、長寿命化計画に基づく施設の機能保全等を図りつつ、保全限界を迎える施設の効率的な修繕・更新を実施してまいります。

江戸川河川事務所では、以下の5つを柱としてこれらの対策を推進してまいります。

1. 流域治水の推進
2. 「知る」・「楽しむ」から広げる流域連携
3. インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現
4. 地域活性化の推進と良好な河川環境や水辺環境の創出
5. 効率化・高度化を目指したインフラ DX の推進

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、埼玉県政記者クラブ、都庁記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所

電話：04-7125-7311（代表） FAX：04-7125-7339

副所長 菅（かん）（内線：204）

内藤（ないとう）（内線：205）

計画課長 鈴木（すずき）（内線：261）

工務第一課長 太田（おおた）（内線：311）

令和8年度 事業のポイント

✓ 流域治水の推進

気候変動による水災害リスク増大に備え、流域全体の関係者が協働し主体的に治水に取り組む「流域治水」を推進します。

江戸川を基軸とした取り組み ～江戸川の活用促進と流域治水の推進にむけて～

平常時においては、地域の憩いと賑わいの創出に資する河川空間の利活用を推進します。また、堤防整備等を計画的に進め、大雨時には洪水を安全に流下させる対策を着実に推進します。さらに、災害発生時に備え、河川防災ステーションの整備など、被害の軽減及び早期の復旧・復興に資する対策を推進します。こうした平時からの江戸川の利活用を基軸として、江戸川を中心とした「流域治水」の実現を図ります。

地域特性を克服し、安全で豊かな流域を実現する

～中川・綾瀬川流域の被害湛水の解消を目指して～

「流域水害対策計画」に基づき、「流域内で貯める対策」と「河川へ排水する対策」・「排水を受け入れる対策」を流域全体で取り組み、被害湛水の解消を目指します。

✓ 「知る」・「楽しむ」から広げる流域連携

「流域治水」と「地域振興」の相乗効果を期待し、首都圏外郭放水路をはじめとする「インフラツーリズム」を推進します。

✓ インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現

地域の安全・安心を確保するため、老朽化対策として「江戸川水閘門改築事業」の本格着工を進めるとともに、堤防、排水機場等の河川管理施設が洪水時に適切に機能するよう、点検・巡視、整備及び補修を計画的に実施しています。

✓ 地域活性化の推進と良好な河川環境や水辺環境の創出

「葛飾中川かわまちづくり」の推進等により、賑わいのある良好な水辺空間の創出を目指します。また、生物の生息・生育・繁殖の場を保全・再生・創出するため、多自然川づくりを一層推進します。

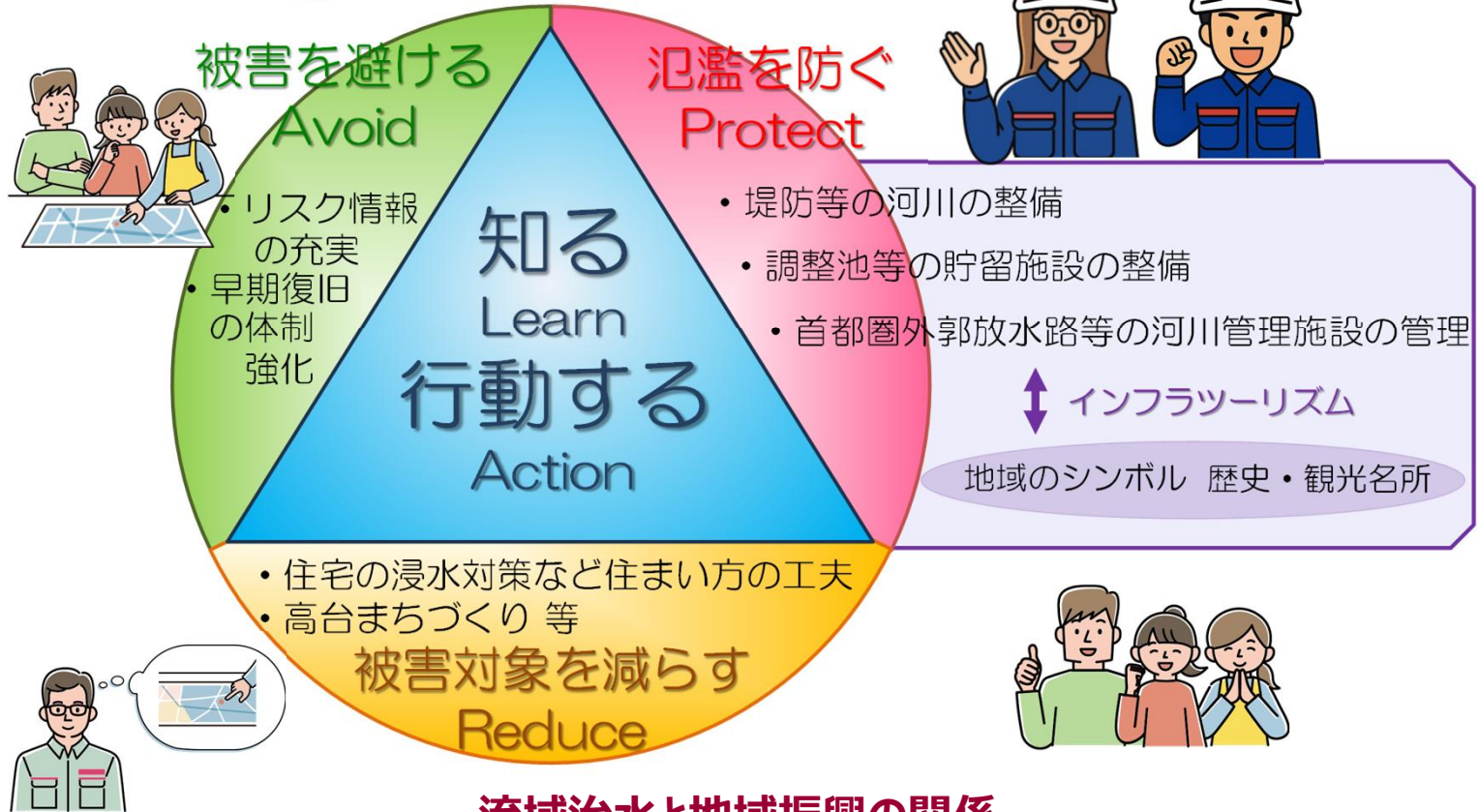
✓ 効率化・高度化を目指したインフラDXの推進

河川に関する様々なデジタルデータを集約・見える化し、自動化等の技術を活用することで河川事業全般の効率化や高度化を推進します。

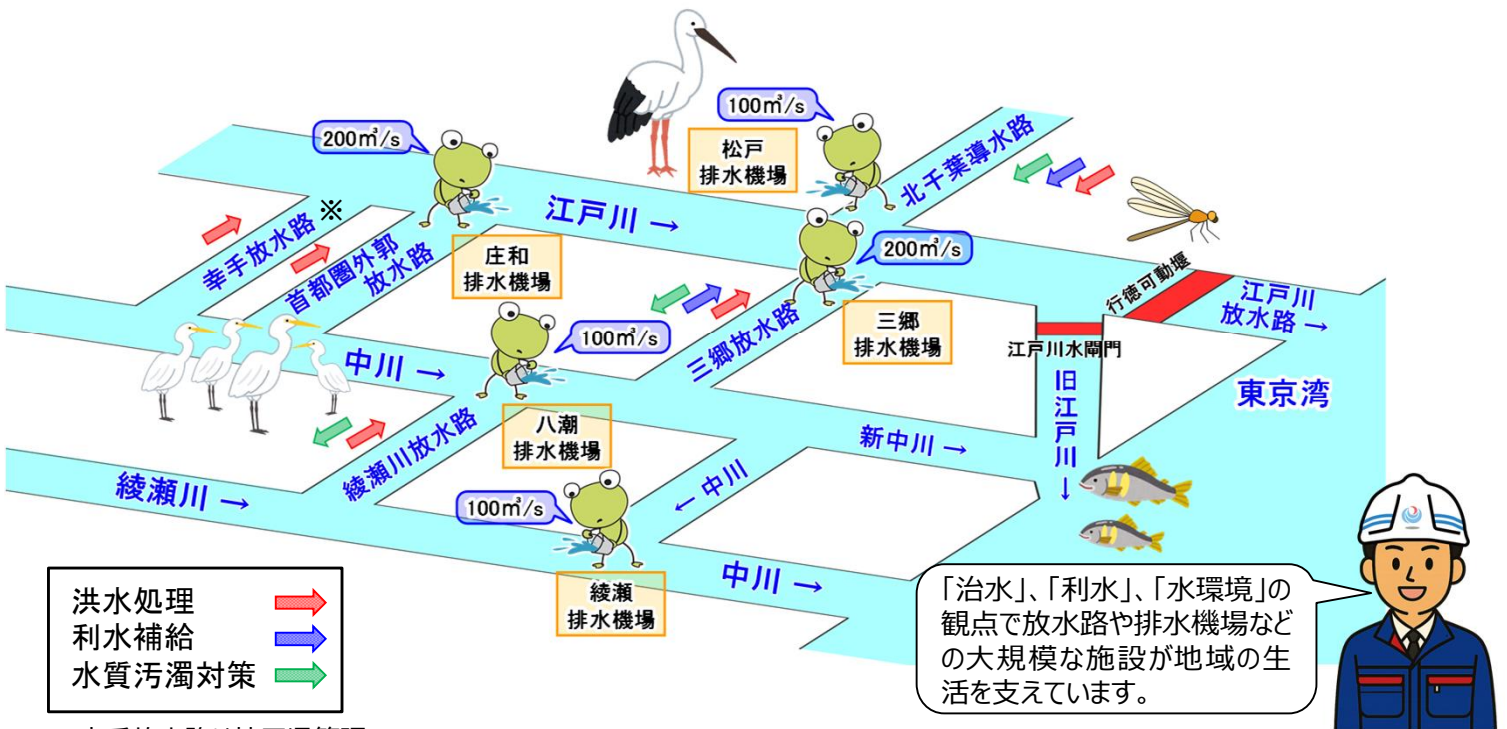
流域治水の推進

将来にわたり水害から安全に暮らせる地域づくりを進めるため、流域に関わる関係者が協力して取り組む「流域治水」を推進しています。併せて、地元自治体と連携し、地域振興に資する河川空間の利活用にも取り組んでいます。

流域治水 ^{プラス}



流域治水と地域振興の関係



江戸川、中川・綾瀬川の水の流れ

令和8年度予算総括表（江戸川河川事務所）

（単位:百万円）

	R 8年度 予算額	R 7年度 （当初）	R 7年度 （補正）	当初予算 比較 （R 8/R 7）
河川改修費				
（河川都市基盤整備事業費含む）	7,554	7,392	3,185	1.02
江戸川	5,151	5,742	2,579	0.90
中川・綾瀬川	2,403	1,650	606	1.46
総合水系環境整備費	33	43	0	0.77
江戸川	5	5	—	1.00
中川・綾瀬川	28	38	—	0.74
河川維持修繕費	3,012	3,187	2,162	0.95
江戸川	2,246	1,611	923	1.39
中川・綾瀬川	766	1,576	1,239	0.49
河川工作物応急対策費	80	393	484	0.20
江戸川	20	168	412	0.12
中川・綾瀬川	60	225	72	0.27
堰堤維持費	482	566	317	0.85
北千葉導水路	482	566	317	0.85
合計	11,161	11,581	6,148	0.96

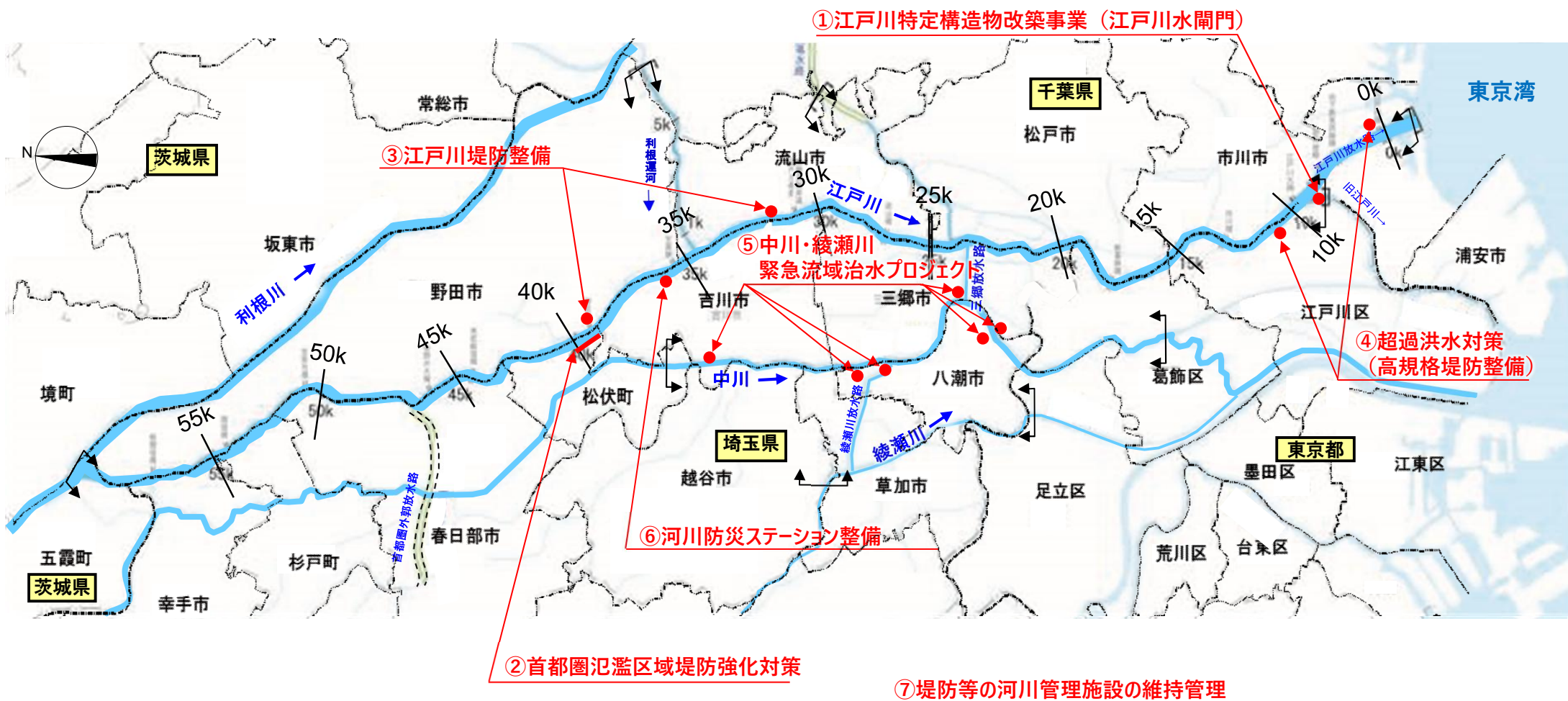
河川別

	R 8年度 予算額	R 7年度 （当初）	R 7年度 （補正）	当初予算 比較 （R 8/R 7）
江戸川	7,422	7,526	3,914	0.99
中川・綾瀬川	3,257	3,489	1,917	0.93
北千葉導水路	482	566	317	0.85
合計	11,161	11,581	6,148	0.96

※上記のほか、諸費等があります。

※各合計値は、それぞれ百万円未満を四捨五入しているため、端数において一致しないものがあります。

令和8年度予算 主な実施箇所 位置図<江戸川、中川・綾瀬川>



① えどがわとくていこうぞうぶつかいちくじぎょう えどがわすいこうもん
江戸川特定構造物改築事業(江戸川水閘門)

えどがわ いちかわ
東京都江戸川区、千葉県市川市

1. 事業概要

江戸川水閘門は竣工後80年以上経過し、老朽化が進みゲート操作に支障となる不具合が多発しています。

洪水時にゲート操作が不能となった場合、せき上げにより上流の水位が上昇し、氾濫の危険性が高まります。

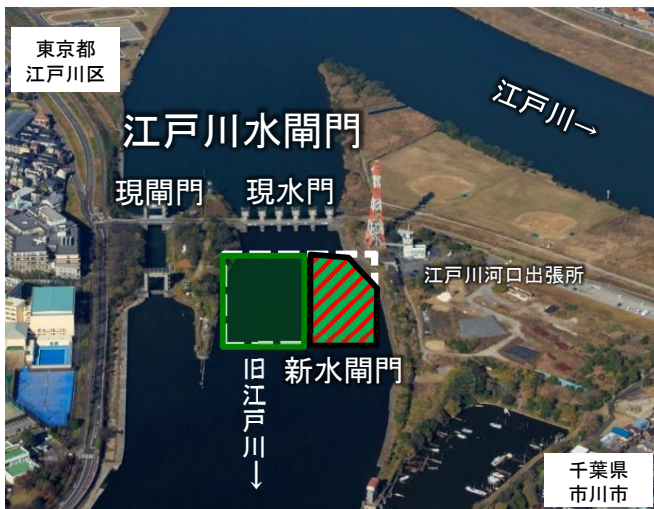
そのため、江戸川水閘門の全面的な改築を行います。



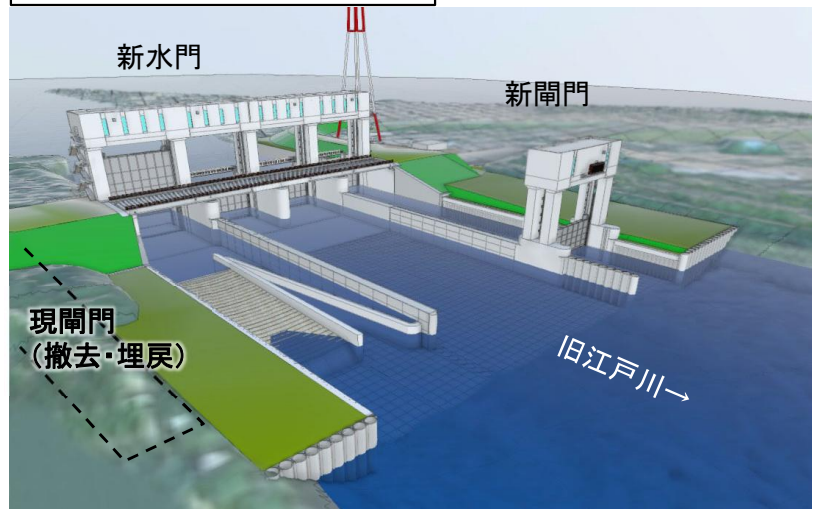
2. 事業内容

令和15年度の新水閘門の完成を目指し、引き続き水門改築(I期工事)、及び機械設備工事を進めてまいります。

航空写真(江戸川区東篠崎町地先、市川市河原地先)



整備イメージ(江戸川水閘門)



凡例

- 令和7年度まで
- 令和8年度当初
- 令和9年度以降

② しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく
首都圏氾濫区域堤防強化対策

まつぶし
埼玉県松伏町

1. 事業概要

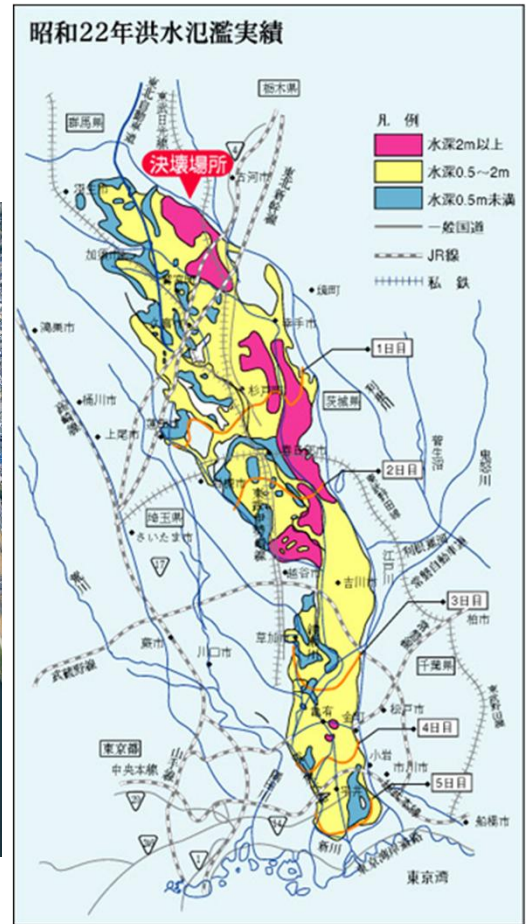
江戸川の右岸堤防がひとたび決壊すれば、その氾濫は埼玉県内だけでなく東京都まで達し、首都圏が壊滅的な被害を受ける恐れがあります。

このような被害が発生する恐れのある区間において、堤防断面拡大工法による堤防強化対策を実施し、治水安全度の向上を図ります。



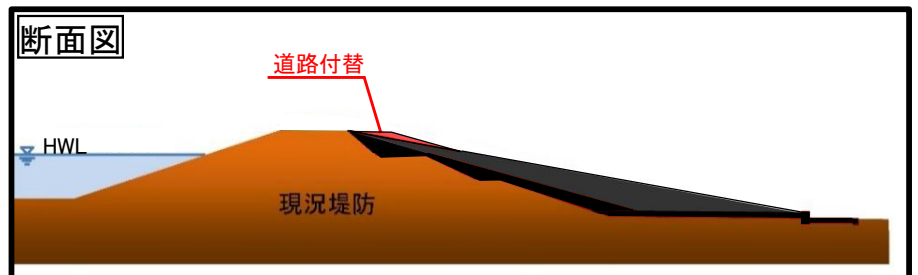
2. 事業内容

埼玉県松伏町（金杉地区）で道路付替を行います。



凡例

	令和7年度まで
	令和8年度当初
	令和9年度以降



④ ちょうかこうずいたいさく こうきかくていぼうせいび
超過洪水対策 (高規格堤防整備)

えどがわ いちかわ
 東京都江戸川区、千葉県市川市

1. 事業概要

江戸川下流部は低平地が広がっているため、計画規模を上回る洪水が発生し堤防が決壊した場合、甚大な被害が発生します。

このため、まちづくりと一体となって計画規模を上回る洪水に対して決壊しない堤防である高規格堤防(江戸川区篠崎公園地区、市川市高谷Ⅱ期地区)を整備します。

2. 事業内容

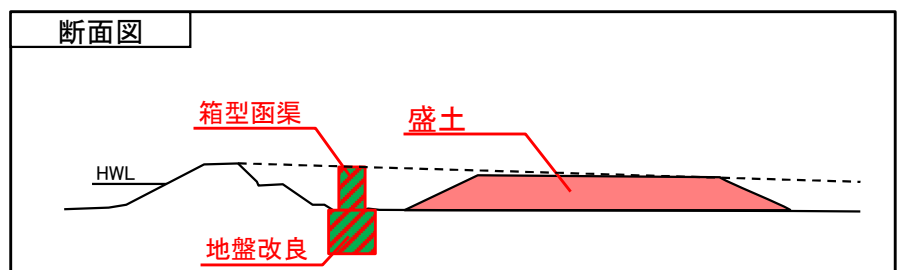
令和14年度の篠崎公園地区の完成を目指し、盛土・地盤改良等を行います。

令和12年度の高谷Ⅱ期地区の完成を目指し、地盤改良等を行います。



凡例

	令和7年度まで
	令和8年度当初
	令和9年度以降



なかがわ あやせがわきんきゅうりゅういきちすい
 ⑤ 中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト

やしお みさと よしかわ
 埼玉県八潮市、三郷市、吉川市

1. 事業概要

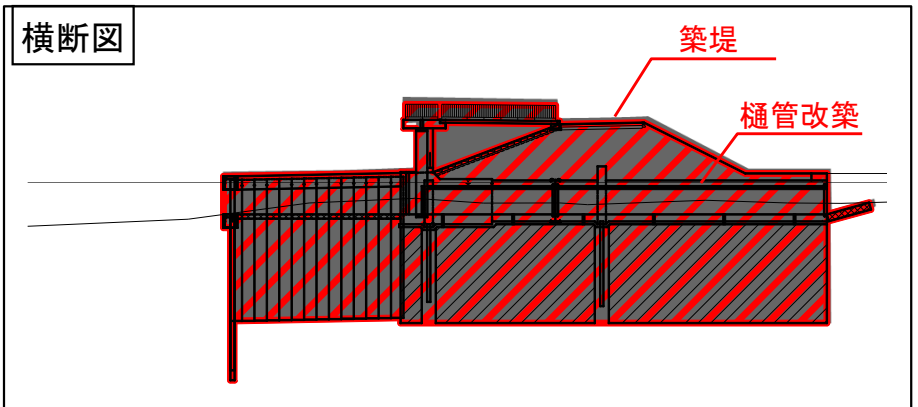
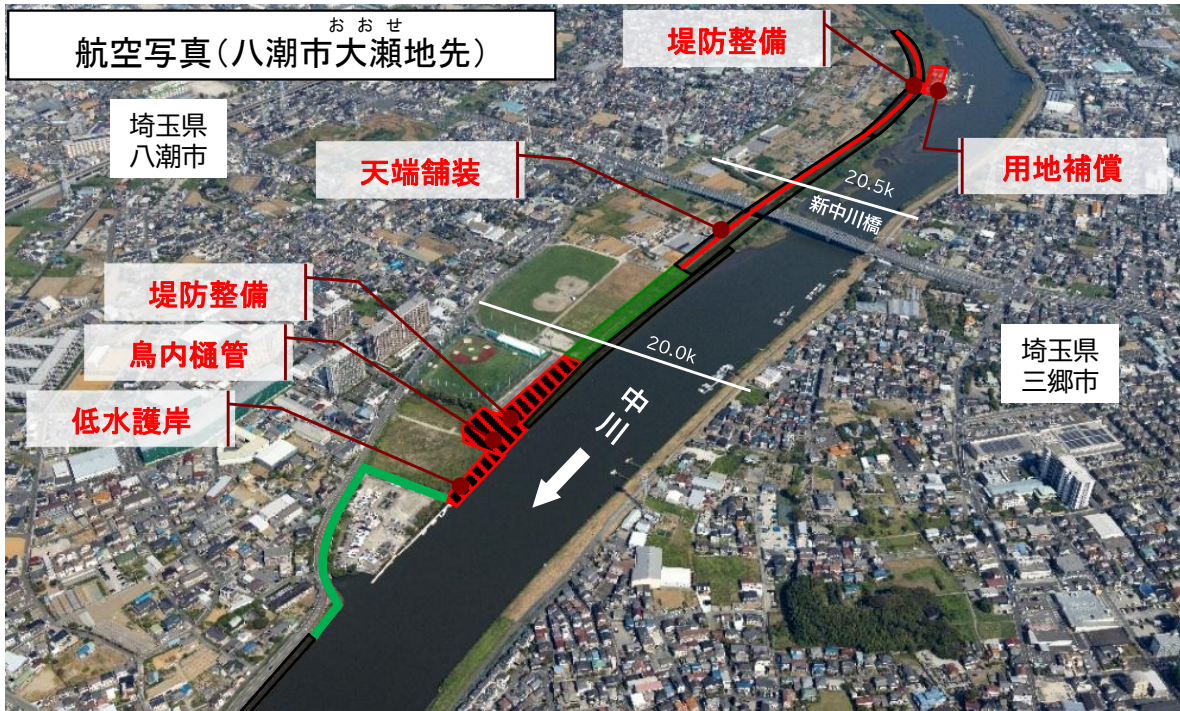
令和5年6月大雨(台風第2号)により甚大な浸水被害が発生した中川・綾瀬川流域の埼玉県下流部では、早期に内水被害の軽減を図るため、国・埼玉県・関係市町が連携し「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」をとりまとめました。

浸水被害の大幅な軽減を図るため、「堤防整備」や「排水能力の強化」など、洪水氾濫対策の加速化を図ります。



2. 事業内容

令和12年度のプロジェクト完成を目指し、大瀬地先では、鳥内排水樋管の改築、及び堤防整備を行います。境木地先、戸ヶ崎地先、及び吉川地先では、堤防整備を行います。八条地先では、堤防整備(用地補償)を行います。



凡例

■ (Black)	令和7年度まで
■ (Red)	令和8年度当初
■ (Green)	令和9年度以降

なかがわ あやせがわきんきゅうりゅういきちすい
 ⑤ 中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト

やしお
 埼玉県八潮市

1. 事業概要

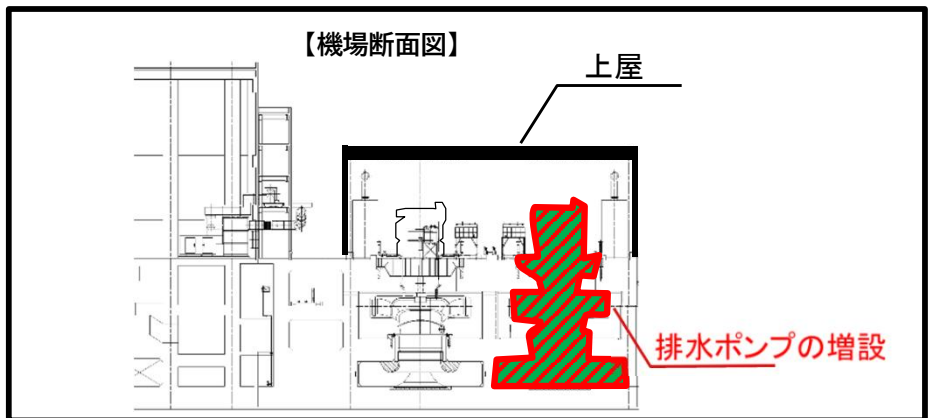
令和5年6月大雨(台風第2号)により甚大な浸水被害が発生した中川・綾瀬川流域の埼玉県下流部では、早期に内水被害の軽減を図るため、国・埼玉県・関係市町が連携し「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」をとりまとめました。

浸水被害の大幅な軽減を図るため、「堤防整備」や「排水能力の強化」など、洪水氾濫対策の加速化を図ります。



2. 事業内容

令和12年度のプロジェクト完成を目指し、引き続き鶴ヶ曽根地先では、八潮排水機場増強を行います。



凡例	
	令和7年度まで
	令和8年度当初
	令和9年度以降

かせんぼうさい せいび
⑥ 河川防災ステーション整備

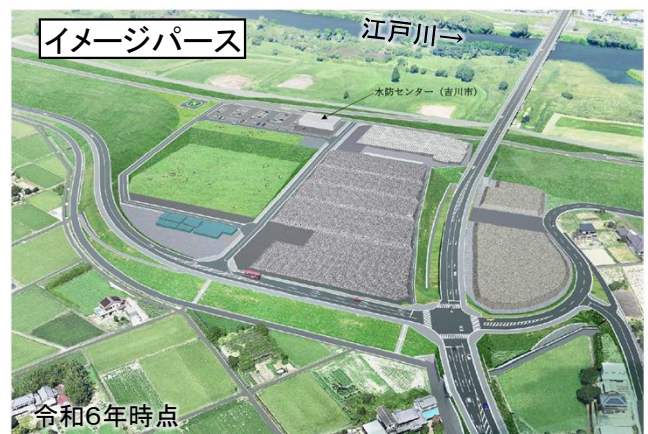
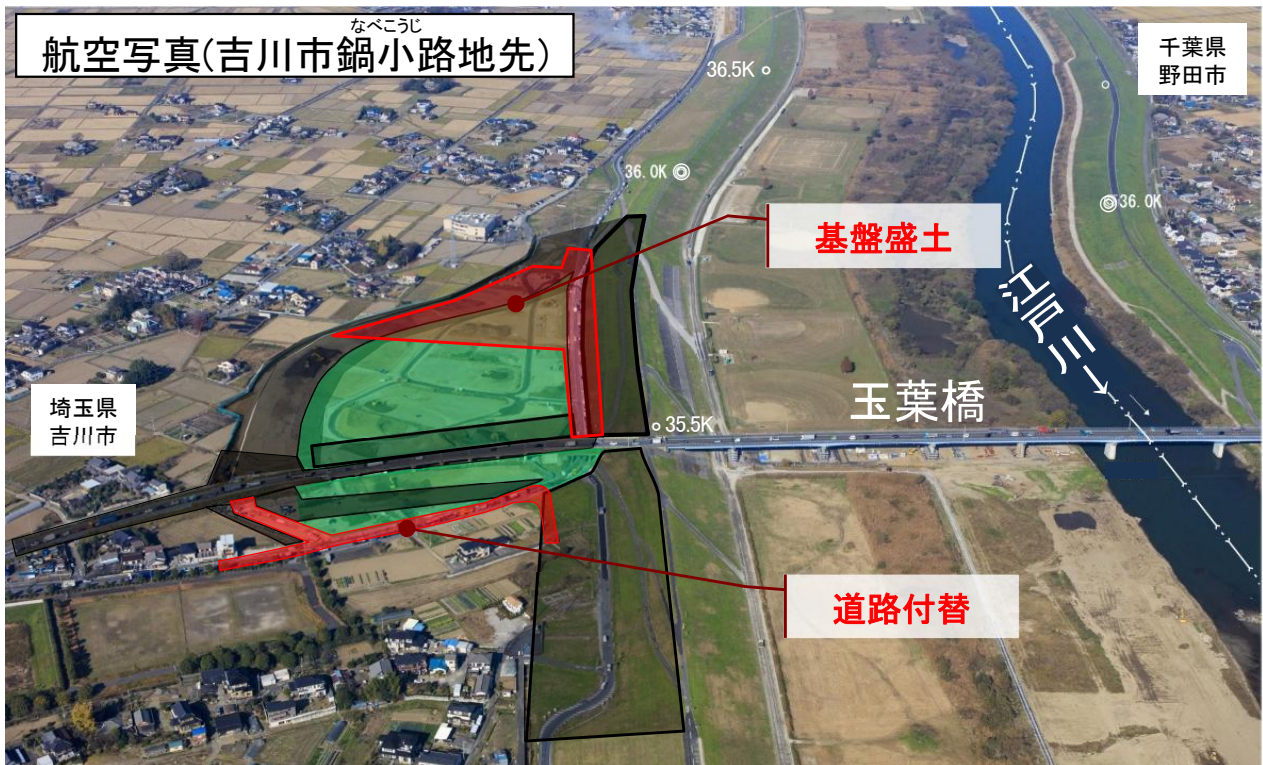
よしかわ
埼玉県吉川市

1. 事業概要

災害時に緊急復旧に必要な資材の備蓄・ヘリポート・水防センター等を配備した河川防災ステーションを整備します。

2. 事業内容

吉川市鍋小路河川防災ステーションでは、整備(基盤盛土、道路付替等)を行います。



凡例

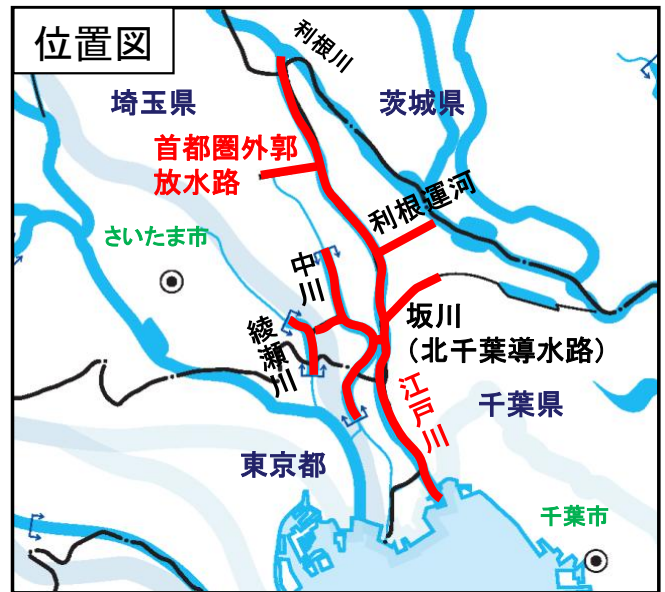
- 令和7年度まで
- 令和8年度当初
- 令和9年度以降

ていぼうとう かせんかんりしせつ いじかんり
⑦ 堤防等の河川管理施設の維持管理

東京都・埼玉県・千葉県・茨城県

1. 事業概要

管理している江戸川、中川、綾瀬川等の河川管理施設(堤防、樋管、排水機場など)が本来の機能を確実に発揮し続けられるよう、計画的な修繕を進めるとともに、新技術の導入にも積極的に取り組み、より安全で信頼性の高い施設へと更新していきます。



2. 事業内容

河川管理施設の点検、整備、維持修繕、健全性の確認を行います。



堤防除草
(堤防の異常を発見しやすくするため)



堤防点検



排水機場原動機の更新



電気・通信設備の点検・整備